

## 生物多様性に配慮した施設を評価する「ABINC認証」の 申請受付を10月1日より開始します（9月1日から事前相談開始）

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会[英文名：Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community=略称ABINC（エイビंक）]は、生物多様性に配慮した工場やオフィスビル、商業施設や集合住宅（マンション）を対象とし、評価する「いきもの共生事業所®認証（通称：ABINC認証）」の申請受付を10月1日より開始いたします。※認証に関する事前相談は、9月1日より開始いたします。

本認証は、自然と人との共生を企業活動において促進することを目的としており、今回の認証が3回目となります。一般社団法人企業と生物多様性イニチアチブ（JBIB）の「いきもの共生事業所®推進ガイドライン」に基づき、生物多様性に配慮した緑地づくりなどに取り組む工場、オフィスビル、商業施設、集合住宅を、評価・認証します。

### 【 ABINC認証の概要 】

- **対象**：工場、オフィスビル、商業施設、集合住宅（マンション）等、企業の自社所有（共同所有含む）建築物（新築・既存問わず）等（以下。「建築物等」とします。）で、その建築物自体または敷地に生物多様性に配慮した緑地を計画、または配置しているものとします。
- **申請者**：対象建築物等の所有者または設計・施工・コンサルティング等に従事した者で、ABINCが主催する、いきもの共生事業所®推進ガイドライン講習会修了者となります。
- **申請に必要な書類**：別資料によります。
- **審査方法**：いきもの共生事業所®推進ガイドラインに基づいてABINC審査会が申請書類審査にて行います。（現地審査は行いません。）
- **認証書の交付及び公表**：ABINCホームページにて認証結果を公表します。
- **認証表示**：認証を受けた申請者は対象建築物等に認証ロゴを表示することができます。
- **有効期間**：認証書交付日から起算し3年とします。ただし、竣工前の対象建築物等については、竣工日から起算し3年とします。
- **申請費用**：43万2,000円/税込（上記施設所有者や申請者がJBIB等関連企業、ABINC会員企業の場合は32万4,000円/税込）
- **スケジュール**
  - ・ 2015年 9月 1日～ 認証に関する事前相談開始（ABINC事務局）
  - ・ 2015年10月 1日（～11月30日） 申請書類受付、個別調整（ABINC事務局、審査会）
  - ・ 2015年10月27日 第11回いきもの共生事業所®推進ガイドライン講習会開催
  - ・ 2015年11月30日 申請受付締切り
  - ・ 2015年12月中旬 審査会（1次審査）
  - ・ 2016年 1月下旬 認証委員会（最終審査）
  - ・ 2016年 2月中旬 審査結果発表（ABINCホームページ）および認証証交付

問合せ：ABINC事務局（株式会社インターリスク総研） 安齊（アザイ）・宇野澤（ウノサワ）  
TEL：070-6457-2261 e-mail: info@abinc.or.jp ホームページ：<http://www.abinc.or.jp/>

## 【 ABINC概要 】

■名称：一般社団法人いきもの共生事業推進協議会

[英文名：Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community＝略称ABINC（エイビंक）]

■設立：2013年12月25日

■理事、監事および顧問

代表理事：中静 透（東北大学大学院生命科学研究科教授）

理事：亀山 章（公益財団法人日本自然保護協会理事長、東京農工大学名誉教授）

理事：森本幸裕（京都学園大学教授、京都大学名誉教授）

理事：黒田大三郎（公益財団法人地球環境戦略研究機関シニアフェロー）

理事：足立直樹（一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ事務局長）

理事：原口 真（一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ顧問）

監事：梶谷 修（一般社団法人日本環境アセスメント協会会長）

顧問：川廷昌弘（一般社団法人CEPAジャパン代表）

顧問：窪木登志子（窪木法律事務所 弁護士）

■事務局 株式会社インターリスク総研

## 【第2回ABINC認証 13事業所】

名 称	主用途	事 業 者	施 設 住 所
盛岡セイコー工業	工場	セイコーインスツル	岩手県岩手郡
トッパンマテリアルプロダクツ深谷工場	工場	凸版印刷	埼玉県深谷市
J X日鉱日石エネルギー知多製造所	工場	J X日鉱日石エネルギー	愛知県知多市
花王鹿島工場	工場	花王	茨城県神栖市
清水建設技術研究所	研究所	清水建設	東京都江東区
イオンモール多摩平の森	SC	イオンモール	東京都日野市
飯野ビルディング	事務所	飯野海運	東京都千代田区
ザ・パークハウス 千歳烏山グロリーオ	集合住宅	三菱地所レジデンス セコムホームライフ	東京都世田谷区
ザ・パークハウス 西新宿タワー60	集合住宅	西新宿五丁目中央北地区 市街地再開発組合 三菱地所レジデンス 相鉄不動産 丸紅	東京都新宿区
（仮称）福岡市中央区桜坂三丁目計画	集合住宅	三菱地所レジデンス 西日本鉄道	福岡県福岡市
ブランズシティ品川勝島	集合住宅	東急不動産	東京都品川区
ライオンズ港北ニュータウンローレルコート	集合住宅	大京 近鉄不動産	神奈川県横浜市
国分寺南町一丁目計画	集合住宅	野村不動産	東京都国分寺市

（上記に加え、第1回11事業所 全24事業所 2015年8月現在）

## 【 ABINCの活動理念 】

生物多様性条約第10回締約国会議（CBD COP10）において採択された愛知目標および生物多様性戦略計画で掲げられた、2050年までの長期目標「自然と共生する世界」の実現と、2020年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する」の実現のために、ビジネスの貢献が求められています。

当法人は、「自然と共生する世界」の実現にビジネスの貢献を推進するために、自然環境と地域共同体への負荷をできるだけ外部化しようとしてきた企業活動のベクトルを反転させ、志をともにする団体と協働して、いきものと人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的として設立されました。活動の第一弾として、JBIB（一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ）が開発した「いきもの共生事業所®推進ガイドライン」に基づく、オフィスビルと商業施設を対象とした「いきもの共生事業所®認証」（通称：ABINC認証）を2013年度より開始いたしました。

※いきもの共生事業所は、JBIBの登録商標です。